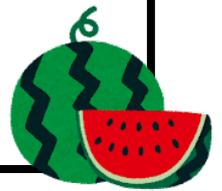




# さわやか相談室だより

令和5年7月7日発行 第4号 行田市立南河原中学校  
さわやか相談室 (直通) 048-557-0302



## 言葉の持つ力

先日新聞を読んでいたら、こんな記事が載っていました。

今年6月に91歳で亡くなった、作家の平岩弓枝さんは、20代のころ「父の日」という随筆を書いて、「父の日だろうが母の日だろうが『ありがとう』という言葉は何も1年に1回きりと限られたわけではあるまい」と結んでいるそうです。



日常生活で「ありがとう」や「ごめんなさい」と言うべき場面がありますよね。どちらの言葉も、その時の状況や相手との関係性など、さまざまな事情が絡んでくるので、「こういう言い方が正解だ」というものはなく、どんな言葉を使うかはケースバイケースだといえることができます。

人と言葉を交わすことは、相手に自らの心に向ける行為であるといわれています。私たちは朝起きて夜寝るまで、さまざまな形で周囲の人と言葉を交わし、その影響を受けて生活しています。よって、その時の状況に応じて、「ありがとう」には「どういたしまして」、「ごめんなさい」には「わかったよ」など、お互いが相手に対し温かい思いが込められた言葉を発することで、和やかな雰囲気生まれ、心の距離が縮まり、良い影響を与えられると思うのです。

日常生活で当たり前のように接している家族間では、つい忘れがちになってしまうこともあるでしょう。親も子も、面倒くさいこと、照れくさいこととせず、ほんの少し積極的に言葉を交わすことで、子供は「大人に認められている」という気持ちを抱き、心が安定し成長につながり、親は子供に寄り添い、気持ちを受け止め応援できるようになり、子育ての不安を軽くすることにもつながるのではないのでしょうか。



### スクールカウンセラー来校日

#### 【7～9月の予定】

7月11日(火)

8月29日(火)

9月12日(火)・26日(火)



山田先生にお話を聞いてもらいませんか？  
保護者の方は電話にて御連絡ください。  
生徒のみなさんは昼休み・休み時間に相談室へ来てください。  
なお、相談室は、夏休み期間は閉室となります。



### 相談員のひとごと

もうすぐ夏休みですね。  
家での生活時間が増えるけど、  
規則正しい生活を心がけながら  
いろんなことにチャレンジ！！

中学生のころ私は、  
真っ黒になるまで  
部活がんばってたなあ。

